



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場会社名 株式会社システム・テクノロジー・アイ 上場取引所 東
 コード番号 2345 URL http://www.systech-i.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松岡 秀紀
 問合せ先責任者 (役職名)常務執行役員管理本部長 (氏名)内山 富士子 (TEL)03(5148)0400
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	716	△9.9	△25	—	△29	—	△41	—
26年3月期第3四半期	794	19.1	31	—	29	—	21	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △41百万円(—%) 26年3月期第3四半期 21百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△30.73	—
26年3月期第3四半期	15.88	15.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	984	770	77.8
26年3月期	1,024	820	79.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 765百万円 26年3月期 815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	964	△9.5	△33	—	△39	—	△48	—	△36.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期3Q	1,336,700株	26年3月期	1,336,300株
27年3月期3Q	2,178株	26年3月期	2,178株
27年3月期3Q	1,334,492株	26年3月期3Q	1,333,122株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成27年1月30日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策がなされたものの景気回復基調の足取りは鈍い状態で推移いたしました。

そのような状況の中、10月には、人材育成担当者向け課題解決セミナー「iStudy Innovation 2014」を開催し、下半期及び来期案件発掘に向けた活動を実施いたしました。また、海外向けの新製品「@meeting（アットミーティング）」（経営トップが、あらゆる事業環境下で事業を推進できるリアルタイムなコラボレーション、セキュリティを担保した資料の共有、効率的な会議運営を可能にする海外向け会議ソリューション）をリリースいたしました。

その結果、売上高716百万円（前年同期比9.9%減）、営業損失25百万円（前年同期は31百万円の利益）、経常損失29百万円（前年同期は29百万円の利益）、四半期純損失41百万円（前年同期は21百万円の利益）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

[iLearning事業]

iLearning事業におきましては、企業向け社員総合学習管理システム「iStudy Enterprise Server」関連のクラウド利用及び運用サポート等の売上高が計画通り推移したものの、新規案件の受注が計画を下回りました。

その結果、売上高275百万円（前年同期比20.2%減）、セグメント損失65百万円（前年同期は3百万円の利益）となりました。

[Learning事業]

Learning事業におきましては、オラクル認定研修が前年同期に比べ18.5%減少いたしました。研修申込代行サービス（ラーニングサービス）ならびに内定者向け研修、定額制研修「SEカレッジ」が好調に推移いたしました。

その結果、売上高294百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益27百万円（前値同期比13.9%減）となりました。

[人材紹介・派遣事業]

人材紹介・派遣事業におきましては、IT技術者向け業務請負・派遣売上高が減少したものの、収益性の高い医療系人材紹介が好調に推移しセグメント利益は、大幅に増加いたしました。

その結果、売上高145百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益12百万円（前年同期は4百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて、40百万円減少し984百万円となりました。

これは主に、売掛金40百万円、現金及び預金12百万円の減少によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べて10百万円増加し214百万円となりました。これは主に、前受収益28百万円の増加、買掛金16百万円の減少によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて50百万円減少し770百万円となりました。これは利益剰余金50百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月29日に公表いたしました通期の業績予想に関しましては、現時点においては変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	624,050	621,708
売掛金	138,577	97,703
有価証券	10,133	10,134
商品及び製品	3,799	5,317
前払費用	9,165	15,196
関係会社短期貸付金	150,000	150,000
その他	8,760	12,335
貸倒引当金	△227	△231
流動資産合計	944,260	912,165
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,874	8,059
工具、器具及び備品(純額)	11,830	9,061
リース資産(純額)	1,820	1,235
有形固定資産合計	22,525	18,356
無形固定資産		
ソフトウェア	11,231	8,599
その他	1,014	929
無形固定資産合計	12,245	9,529
投資その他の資産		
敷金及び保証金	41,350	41,350
その他	6,229	5,087
貸倒引当金	△2,096	△2,096
投資その他の資産合計	45,483	44,340
固定資産合計	80,253	72,226
資産合計	1,024,514	984,392

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	45,170	28,639
未払金	25,607	31,098
未払法人税等	9,128	8,124
未払消費税等	9,882	11,714
前受金	13,873	7,686
前受収益	92,128	120,404
その他	5,672	4,470
流動負債合計	201,461	212,137
固定負債		
退職給付に係る負債	1,351	1,629
その他	1,092	477
固定負債合計	2,443	2,107
負債合計	203,905	214,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	347,624	347,788
資本剰余金	983,073	983,236
利益剰余金	△514,018	△564,371
自己株式	△778	△778
株主資本合計	815,901	765,875
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	-	-
新株予約権	4,708	4,272
純資産合計	820,609	770,147
負債純資産合計	1,024,514	984,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	794,582	716,097
売上原価	443,814	417,078
売上総利益	350,768	299,019
販売費及び一般管理費		
役員報酬	42,579	43,418
給料手当及び賞与	127,176	125,244
法定福利費	20,229	20,534
広告宣伝費及び販売促進費	14,883	12,575
賃借料	17,941	17,514
支払報酬	15,883	15,941
減価償却費	9,605	6,584
その他	71,290	82,674
販売費及び一般管理費合計	319,592	324,488
営業利益又は営業損失(△)	31,175	△25,468
営業外収益		
受取利息	1,536	1,586
無効ユニット収入	793	726
その他	711	28
営業外収益合計	3,040	2,340
営業外費用		
証券事務取扱手数料	4,173	4,984
その他	858	1,096
営業外費用合計	5,032	6,081
経常利益又は経常損失(△)	29,184	△29,208
特別利益		
新株予約権戻入益	729	328
特別利益合計	729	328
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	29,914	△28,879
法人税、住民税及び事業税	9,534	11,905
法人税等調整額	△798	229
法人税等合計	8,735	12,134
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	21,178	△41,014
少数株主利益	-	-
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,178	△41,014

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	21,178	△41,014
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	21,178	△41,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,178	△41,014
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	345,804	286,357	162,420	794,582	—	794,582
セグメント間の内部 売上高又は振替高	820	—	8,243	9,064	△9,064	—
計	346,625	286,357	170,663	803,646	△9,064	794,582
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,704	32,256	△4,911	31,049	126	31,175

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額126千円は、未実現利益の調整額であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	275,805	294,520	145,772	716,097	—	716,097
セグメント間の内部 売上高又は振替高	450	—	2,157	2,607	△2,607	—
計	276,255	294,520	147,930	718,705	△2,607	716,097
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△65,539	27,772	12,172	△25,595	126	△25,468

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額126千円は、未実現利益の調整額であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。